※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3016

令和５年度　学校設定教科

教科	学・将来設計	科目	生活設計	単位数	２単位	年次	２年次（３年制） ３年次（４年制）
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日常生活にも使えそうな知識・技術を学びます。また、将来一人暮らしを考えている人に役立つことを学びます。※食物アレルギーがある人は、必ず申し出てください。

・日常生活で出会う漢字や言葉を中心に学びます。日ごろから目にする言葉に関心をもってください。
・計算力や思考力を養う問題に取り組みます。規則性や関係性を見出す力を身につけてもらいたいです。

２　学習の到達目標

・家計の構造など生活に直接かかわる事柄を理解し、生活情報の収集や整理が適切にできる。また、生活に関わる漢字や言葉、計算を習得し、活用することができる。
・生活における意思決定や責任ある行動について、実生活から課題を発見し、実践を通して改善し、相手に伝える力を養う。その際、話の筋道を考えて話す力や、論理的に物事を考える力等を身につける。
・実生活において直面する課題に対して、積極的に改善に取り組んだり、自分事として考えようとしたりしている。また、課題解決にむけて他者に相談したり、助言したりしながら、コミュニケーションを積極的に取ろうとする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	家計の構造など生活に直接かかわる事柄を理解し、生活情報の収集や整理が適切にできる。また、生活に関わる漢字や言葉、計算を習得し、活用することができる。	生活における意思決定や責任ある行動について、実生活から課題を発見し、実践を通して改善し、相手に伝える力を養う。その際、話の筋道を考えて話す力や、論理的に物事を考える力等が身についている。	実生活において直面する課題に対して、積極的に改善に取り組んだり、自分事として考えようとしたりしている。また、課題解決にむけて他者に相談したり、助言したりしながら、コミュニケーションを積極的に取ろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	生活力	人生設計 1人暮らしするために必要なお金 住宅の間取り	a:人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解している。 b:ライフスタイルと将来の家庭生活について問題を見出し、解決することができる。 c:ライフプランを立て、自己の生き方を、相手に伝えようとする。また、意見を聞こうとする。	授業プリント	授業プリント	授業プリント
		衣生活 洗濯について TPO	a:衣服の表示、手入れについて理解している。 b:管理の必要性やその方法について、日常生活の中での活用を考えることができる。 c:自分の衣生活に関心をもち、改善・向上に積極的に取り組もうとする。	授業プリント	授業プリント	授業プリント 実習態度
		調理実習3回	a: 栄養・食品・調理に関する基礎的な知識を生かしながら、献立を作成することができる。 b:食品選択や献立作成など、実際の食事づくりに向けての正しい判断ができる。 c:自分自身の食生活について関心をもつとともに、意欲的に改善・向上に努めようとする。	授業プリント	授業プリント	授業プリント 実習態度
後期	基礎学力	日常生活で出会う漢字や言葉	a:漢字や言葉の知識を高める。 b: 話し言葉と書き言葉を理解し、適切な表現で自己の考えを表現する。 c:積極的に漢字や言葉の使い方を考え、人に伝えようとする。	授業プリント	授業プリント	授業プリント 観察

※令和４年度以降入学生用

		計算トレーニング 数学パズル	a:基礎計算を素早く，正確に行うことができる。 b:基礎計算において，計算の工夫を考察することができる。また，数学パズルを通して規則性や関係性を見出し，文や式で表すことができる。 c:数学パズルを，意見交換したり相談したりしながら解決を目ざしている。	授業プリント	授業プリント	授業プリント 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度